

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域での行事(敬老会や文化祭)へは参加しているが、日常的な場面で地域との関わりが少ない。	日常的に地域との関わりを作る。	地域内で外出レクリエーションや外食会を企画する事で、地域の人達と顔を合わせられる。	12ヶ月
2	6	施錠やベッド柵の使用、拘束ベルト等はないが、言葉による身体拘束が発生しない様になりたい。	日々の介護場面や関わりを持つ際に、言葉、態度、表情に注意する。	2ヶ月に1回は身体拘束廃止に向けた勉強会を開催し、職員間で日頃の態度や介護への姿勢を見つめ直す機会を持つ。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。